



# 長野県が6年連続日本一！

## ごみ排出量の少なさランキング

一般廃棄物処理事業実態調査（令和元年度実績）の調査結果が環境省から公表され、長野県が6年連続で1人1日当たりのごみ排出量が少ない都道府県1位になりました。

### 1 調査概要

環境省は都道府県を通じて市町村に照会し、全国の家庭などから排出される一般廃棄物の量や処理状況について、毎年その実態を調査しています。

※調査結果は、以下の環境省ホームページからご覧いただけます。

環境省廃棄物処理技術情報 一般廃棄物処理事業実態調査結果

[http://www.env.go.jp/recycle/waste\\_tech/ippan/index.html](http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html)

ごみ排出量の少ない都道府県トップ3と  
全国平均（令和元年度実績）

順位	1人1日当たりのごみ排出量	
1	長野県	816g
2	京都府	836g
3	滋賀県	837g
	全国平均	918g

### 2 調査結果

本県の1人1日当たりのごみ排出量は、令和元年東日本台風災害による可燃ごみの増加などにより、平成30年度実績と比べて5g増えて816gとなりましたが、6年連続で最も少ない県となっています。

### 3 日本一となった要因

市町村の一般廃棄物削減への様々な取組、県民一人ひとりのごみ減量意識の浸透などが要因として挙げられます。

### 4 県の取組

「ごみ減量日本一」の継続及び「長野県廃棄物処理計画（第5期）」で目標に掲げる「1人1日当たりのごみ排出量790g（2025年度）」の達成を目指し、以下の取組を進めています。

#### (1) 食品ロス削減の推進

- ・食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～  
（残さず食べよう！30・10運動、信州発もったいないキャンペーン等）
- ・未利用食品の提供の呼び掛け（フードドライブの開催等）

#### (2) 信州プラスチックスマート運動の推進

- ・3つの意識した行動の呼び掛け  
（意識して選択・少しずつ転換・分別して回収）
- ・協力事業者の登録促進等



### [参考]過去10年間のごみ排出量の少ない都道府県トップ5の推移

年度 順位	H22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元
1	沖縄県	熊本県	熊本県	沖縄県	長野県	長野県	長野県	長野県	長野県	長野県
2	熊本県	沖縄県	沖縄県	長野県	沖縄県	沖縄県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	京都府
3	佐賀県	長野県	長野県	熊本県	熊本県	滋賀県	熊本県	京都府	京都府	滋賀県
4	長野県	佐賀県	佐賀県	滋賀県	滋賀県	熊本県	京都府	埼玉県	神奈川県	神奈川県
5	山形県	山形県	滋賀県	佐賀県	佐賀県	京都府	沖縄県	神奈川県	埼玉県	埼玉県

### 信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

環境部資源循環推進課資源化推進係・廃棄物政策係  
 （課長）滝沢 朝行  
 （担当）杉浦 糧 宮澤 仁子  
 電話：026-235-7187（直通）  
 026-232-0111（代表）内線 2796  
 FAX：026-235-7259  
 E-mail juncan@pref.nagano.lg.jp